

お申し込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申し込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)から直接で

セミナーID(半角数字) で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからの申し込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。
TEL : 03(3434)6271

2



スマートフォン
タブレットから



参加料 (税込)	早期申込参加料 [2025年9月12日(金)締切]	通常参加料
一般社団法人 日本能率協会法人会員	143,000円/1名	165,000円/1名
会員外	165,000円/1名	187,000円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※参加申込規定はお申し込みページにございますのでご確認ください、同意のうえお申し込みください。

会員制度のご案内

小会は法人を対象とした会員制度を設けセミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。詳しくは関西事務所までお問い合わせください。

ご注意

- 参加申込規定はお申し込みページにございますので、ご確認・同意の上、お申し込みください。
- 同業他社からのご参加はお断りする場合があります。
- 参加者数が最少催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます場合がございます。

申込に関するお問い合わせ先 (参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271
電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 (ただし祝日を除く)
E-Mail : seminar@jma.or.jp FAX : 03(3434)5505

会場開催の会場案内

会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。
日本能率協会 関西事務所 研修室
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビルディング6階

オンライン受講の方法

- Zoomを使用して配信します。
初めてZoomを利用される場合は事前にサイトにアクセスいただきご準備ください。インストールは無料です。
- お申込みの方には、受講用URLと参加要領を後日ご連絡させていただきます。テキストは事前に送付します。
- すべての参加者がカメラやマイクを使いながら参加いただけます。
- 1申込につき1名様をご受講ください。(著作権の観点から1申込で複数の方のご受講はお受けいたしません)

キャンセル規定

キャンセルご連絡日	キャンセル料
開催30日前～開催8日前(開催当日を含まず)	参加料の10%
開催7日前～前日(開催当日を含まず)	参加料の30%
開催日当日	参加料の全額

電話でご確認後、所定のお手続きをお取りください。万が一キャンセルの場合、初回のお申し出の日付によりキャンセル料が発生します。
(注) キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

プログラム内容に関するお問い合わせ先 (プログラム内容、講師派遣、会員入会等)

一般社団法人日本能率協会 関西事務所
〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビルディング6階
TEL : 06(4797)2050(代表) E-mail : jma-kansai@jma.or.jp
URL : <https://www.jma.or.jp/kansai>



日本能率協会 (JMA) は、企業経営の要である「ひと」の力を最大にすることを通じ、新たな経営・組織づくりに貢献します。
社長・役員向けプログラムのほか、次世代経営者・幹部育成のための長期プログラム、役職別の能力開発研修、人事・教育、マーケティング、営業、開発、設計、技術、生産、購買・調達など専門領域のスキルアップ研修など年間2,000本以上の公開型研修を開催しています。また、企業・自治体・学校に向け、個別課題解決支援を行っています。

JMAが選ばれ続ける4つの理由

- 1 現場課題に合わせたプログラム内容
- 2 実践力のつく演習・ディスカッション
- 3 研修結果を継続させる仕組み
- 4 多様な業界、業種と交流

2025年度 参加者募集

開発力強化ワークショップ

～ マネジメントを体系的に学び、
職場実践のきっかけをつかむ ～

会期

2025年10月～2026年 2月

全5回 (会場開催:2回・オンライン:3回) 終了後フォローあり

会場・形式

第1回 第5回 会場開催：日本能率協会 関西事務所 研修室
(大阪市北区梅田)
第2回 第3回 第4回 オンライン：Zoom

参加対象

開発・技術・設計部門の方

特長

- ① 技術部門におけるマネジメントの基本を体系的に (=開発力体系) 学べます
- ② 製品領域 / 開発組織の将来ビジョンを描く力とそれを具現化して成果につなげるリーダーシップの発揮の仕方が身につきます
- ③ 他社との交流を通じて、自社が抱える問題点の脱却・進化に向けた着眼点を認識できます
- ④ 試行錯誤と実験が中心となる新たな開発プロセス確立に向けた前提条件が明確になります

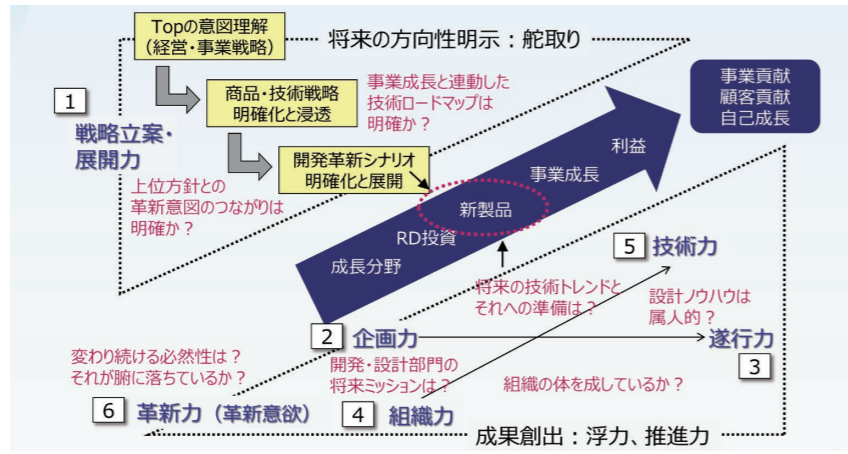
開発力強化ワークショップ

本コースのねらい

製造業各社が描いている2030～2040年への中長期ビジョンを実現させるためには、中核部門である開発・設計・技術部門において、新製品・新技術を創出する能力をさらに強化することが求められます。

【開発力概要 1】 開発力を構成する6つの要素

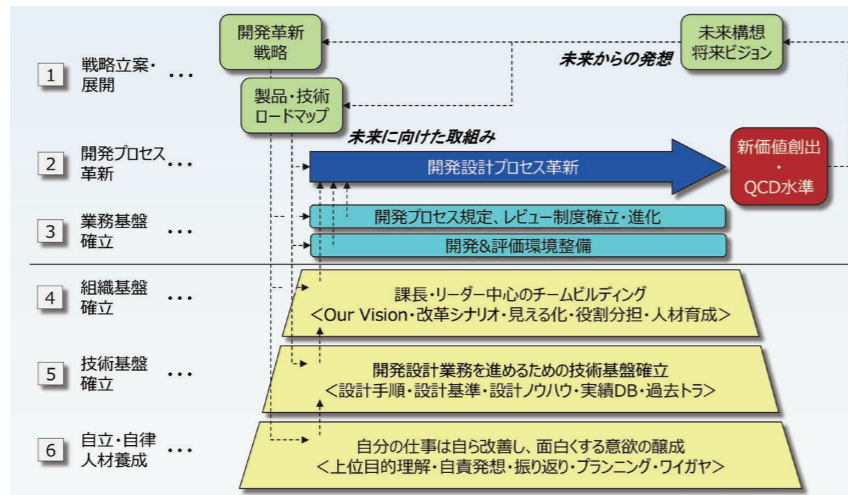
開発力とは、新しい付加価値を創出する能力を示す。その能力を右の6つの要素で定義している。この6つの能力要素を日常的に強化していくことが、開発・設計部門のマネジメントの本質を示す。



そのためには、次代を担う若手・中堅技術者の能力をどのように伸ばすか、また、マネジメント能力をどう鍛えていくか、どう経験を積んでいくかを計画していかなければなりません。

【開発力概要 2】 開発力の6要素と2つの階層

開発力は、将来戦略に基づく成果創出層と、それを支える組織・技術基盤強化層の2つの階層に分けられる。レイヤーが深くなる程、中長期を見据えた取組みが必要となる。



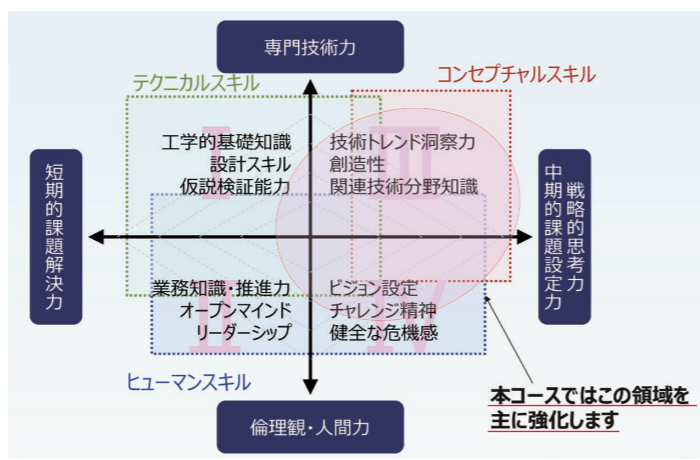
そこで、高付加価値商品を創出するために技術者がこれから求められる要素を「開発力体系」として整理し、学んでいただくコースを新たに開催いたします。

特に骨太の新製品や新たな付加価値を創出するために以下の想いを抱いている方々のご参加を歓迎します。

- ①テクニカルスキル+ヒューマンスキルは当たり前、+コンセプチャルスキル(未来を描く力)を兼ね備えたい
- ②目先の問題解決力に加えて、先を見据えた課題設定力(戦略的思考法)も身に付けたい

職場実践を目的とするワークショップですので、各回の間に必要に応じて個別相談(30分程度)可能です。全5回の受講で将来に向けた個人・組織の「開発力」を高めていきます。

技術者に必要なスキル要素に見る自立・自立人財イメージ



プログラム

日程【全5回】	講義内容	演習内容
第1回 2025年 10月17日(金) 13:00～17:00 日本能率協会 研修室	開発力強化概要 <ul style="list-style-type: none"> 開発マネジメントの基本 開発力の構成要素と強化策 開発力強化活動事例紹介 ※懇親会(17:00～18:30)	問題点・困りごとの共有
第2回 2025年 11月20日(木) 13:00～17:00 オンライン	開発プロセス革新(企画力・遂行力) <ul style="list-style-type: none"> 特性ごとの開発プロセスのあり方 試行錯誤や失敗を許容するプロセスとは？ 	開発プロセス振り返り分析と改革課題設定
第3回 2025年 12月12日(金) 13:00～17:00 オンライン	技術力強化方法(技術力・組織力) <ul style="list-style-type: none"> 設計ノウハウの標準化と技術伝承 業務成果と自己成長を同時に図るには？ 	業務分析と価値ある仕事へのシフトするための課題設定
第4回 2026年 1月16日(金) 13:00～17:00 オンライン	革新ビジョンの描き方 <ul style="list-style-type: none"> 内外環境変化の捉え方 事業/顧客貢献、他社優位性などの検討法 	内外環境分析と将来のありたい姿検討
第5回 2026年 2月27日(金) 13:00～17:00 日本能率協会 研修室	まとめ <ul style="list-style-type: none"> 検討内容まとめとレビュー 【ゲスト講演】企画・開発業務と生成AIの活用(仮) 	実行計画策定
終了後	フォロー・個別コーチング(任意)	

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

講師紹介



渡部 訓久 氏

(株)日本能率協会コンサルティング
R&Dコンサルティング事業本部
シニア・コンサルタント

大手輸送機器メーカーを経て、1991年にJMAC入社。開発スピードアップのための開発プロセス革新や設計品質向上、製品コストダウンを中心にコンサルティングを行っている。他にも、メカ、エレクトロニクス、ソフトの各部門を統合するプロジェクトマネジメント強化や、組織的な革新能力を発揮するためのチームマネジメント、上位戦略と融合させた技術企画や部門改革戦略などにも取り組んでいる。

- 【主なコンサルティングテーマ】
- フロントローディング型開発プロセス構築を通じた、開発期間短縮、効率化
 - 各種品質向上手法を駆使した、組織的設計品質向上
 - 技術ロードマップ構築活動を通じた、技術企画力強化
 - 製品・技術開発プロジェクトマネジメント、設計業務改革を通じた、次期リーダー育成
 - 商品企画プロセスづくりを通じた、新たな付加価値創出、企画力強化